

2019年4月2日



## シドニー分譲マンション「Mastery (マステリー)」 スターツと三菱地所グループが業務提携し、日本での販売を本格始動



スターツコーポレーション株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：磯崎一雄）は、三菱地所レジデンス株式会社とオーストラリアの不動産会社のCrown Group Holdings（以下、クラウン社）が共同で開発を進めるオーストラリア・シドニーの分譲マンション「Mastery（以下、マステリー）」（全5棟、総戸数372戸、2021年全体完成予定）の日本での販売を本格的に開始しました。

◀ 外観完成予想CG(C棟)

マステリーは、シドニーのビジネス中心部から南へ約4km、シドニー国際空港から北東約5kmの、地下鉄駅、バス停、商業、大型公園が徒歩圏に揃う、近年住宅開発が進む利便性の高いエリアに位置。デザイン設計に建築家の隈 研吾氏とオーストラリアで活躍する建築デザイナーの高田 浩一氏を起用した、住宅と商業店舗からなる全5棟の複合開発です。日本庭園を配置し、商業店舗は日本食レストランを誘致した「日本街」とするなど、建物全体で日本をコンセプトイメージとしています。

住戸は、STUDIO～3Bedroom、専有面積約40～122㎡（ペントハウス約157～171㎡）をそろえ、販売価格は65.6万豪ドル～239.4万豪ドル（約5,190万円～約1億8,950万円<4/2レート換算>）共用施設として屋上プール、ジム、コミュニティルームも完備します。※物件概要次項

昨年11月から現地での販売を開始しており、日本国内ではスターツコーポレーションの国際事業本部が3月9日（土）よりセミナーを開催し、本格的に販売を開始しました。セミナーは現在まで3回実施し、予定を上回る合計53名に参加いただいております。

日本における海外不動産販売は今までハワイが人気で、次いでアメリカ本土への投資が好調でしたが、近年オーストラリアでは日系企業による開発が盛んに行われており、オーストラリアへの関心が高まっています。今後もスターツの国内・海外のネットワーク（23カ国36都市）を活かしながら、海外不動産販売に努めます。

<本物件に関するお問い合わせ>

スターツコーポレーション株式会社 国際事業本部：桜木・米田 <https://kaigai.starts.co.jp/>  
E-mail:kaigai@starts.co.jp TEL:03・6202・0148(直)

<本リリースに関するお問い合わせ先>

スターツコーポレーション株式会社 広報部：小宮  
E-mail:group-pr@starts.co.jp TEL:03・6202・0380(直) FAX:03・6202・0333



◆マスター完成イメージ



▲外観完成予想 CG (A棟)



▲外観完成予想 CG (B棟)



▲外観完成予想 CG (D棟)



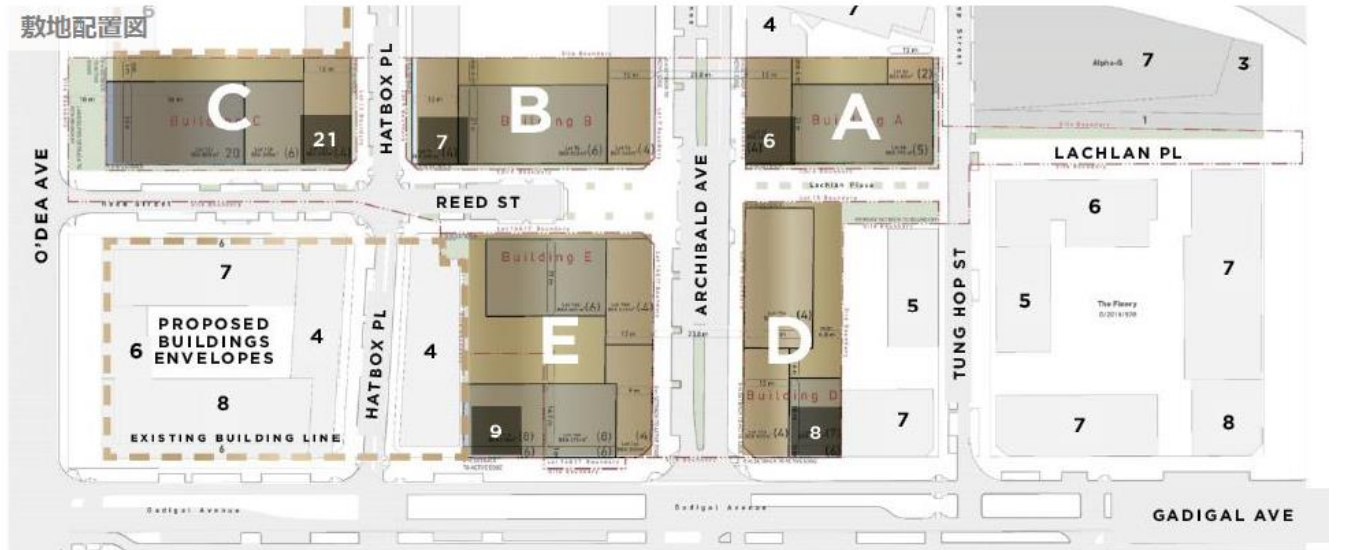
▲外観完成予想 CG (E棟)



▲共用部完成予想CG



▲専有部完成予想CG





## ◆マステリー概要

所在地	Australia Sydney Waterloo 480'Dea Ave
建物規模	5棟構成／A棟5階建、B棟6階建、C棟20階建、D棟7階建、E棟8階建
用途	住宅(分譲マンション)、商業店舗
総戸数	住宅372戸(A棟39戸、B棟53戸、C棟143戸、D棟42戸、E棟95戸)
総事業費	約385百万豪ドル(約305億円<4/2レートで換算>)
間取り	STUDIO~3Bedroom
専有面積	約40㎡~約122㎡
敷地面積	約16,929㎡(約5,121坪)
延床面積	約34,509㎡(約10,438坪)
設計	Silvester Fuller:A棟、Koichi Takada Architects:B棟・D棟・E棟 Kengo Kuma and Associates:C棟
施工	Crown Group Construction社
販売開始	2018年11月17日
着工	FY2019年12月2Q:A・B・D・E棟／FY2019年12月3Q:C棟
竣工	2020年:A・B・D・E棟／2021年:C棟
価格	STUDIO／65.6万豪ドル(約5,190万円)、1Bedroom／79.0万豪ドル(約6,250万円)、 2Bedroom／107.6万豪ドル(約8,520万円)、3Bedroom／165.2万豪ドル(約1億3,080万円) ※2019年4月2日レート

## ◆物件所在地(中域地図)



## ◆設計者プロフィール



◆隈研吾プロフィール  
1954年生。東京大学建築学  
科大学院修了。コロンビア  
大学客員研究員を経て、  
1990年、隈研吾建築都市設  
計事務所を設立。現在、東  
京大学教授。

これまで20か国を超す国々で建築を設計し、国内外で様々な賞(日本建築学会賞、フィンランドより国際木の建築賞、イタリアより国際石の建築賞、他)を受けている。



◆高田浩一プロフィール  
2008年Koichi Takada  
Architectsをシドニーに設  
立。シドニーを拠点に、東  
京、ニューヨーク、ロンド  
ンなどで都市再活性化を進  
める新世代の建築家。

いくつかのデザイン賞を受賞し、現在建築中のカタール国立美術館(ドーハ)の内装も一部手掛け、本プロジェクトデベロッパーであるCrown Group Holdingsのプロジェクトでも多くの設計を手掛けている。